



山梨県北杜市、ブドウや桃、ブルーベリーなどの畑が続くのどかな農場地帯の中に、『市民ソーラー』の発電施設があります。北に八ヶ岳、西には甲斐駒ヶ岳など南アルプスの名峰、そして東には瑞牆山と、日本百名山の山々が四方に連なる驚沢な風景。高原リゾートとして人気の清里もすぐ近くにありま。

そんな素晴らしい環境の中、カナディアン・ソーラーのコバルトブルーのパネルが360枚、燦然と並ぶ様子はなんとも壮観です。

「環境への負担が少ない再生可能なエネルギーを、政府や大企業に任せず、市民ひとりひとりがお金を出し合って作りませんか」——そんな呼びかけとともに

個人もがオーナーになれる  
参加型の発電所

2013年3月に始まったのが、この施設です。

パネルは、1枚単位で個人オーナーに販売されているもの。それぞれが生み出す電気がまとまって電力会社に販売され、一般に役立てられるというしくみです。オーナーは安全なエネルギーづくりに貢献できると同時に、パネルの賃料を受け取ることもできます。

始まったばかりのプロジェクトで、現在オーナー募集中ですが、山梨県内だけでなく、全国から問い合わせがあるといえます。希望者のほとんどは、太陽光発電の可能性に興味を持っているという方たち。環境にやさしい新プロジェクトに、多くの注目が集まっています。



太陽光発電にとって最高の条件をもつ北杜市。美しい農場地帯の中に360枚のパネルが並ぶ

for Green Life  
地球にやさしい  
お日さまプロジェクト  
株式会社市民ソーラー  
山梨県北杜市

ひとりひとりの力で、  
クリーンで  
安全な電気を

世界各地の大規模発電にも貢献しているカナディアン・ソーラーの太陽光発電システム。その技術が今、日本全国のエココンシャスな企業やNPO団体のプロジェクトで活用されています。

- モジュール——カナディアン・ソーラー社製 CS6P-240P
- 概要——1枚の最大出力240W。北杜1号、北杜2号それぞれの発電所で180枚、合計360枚設置。それぞれ太陽電池モジュール45枚で構成した10.8kWのブロック4つで構成
- 稼働開始時期——2013年3月
- 問合せ——株式会社市民ソーラー 事務局 TEL 03-3546-8655



1,2\_オーナーは八ヶ岳の麓で農場体験も。春はワラビとり、夏はベリー摘みなど、自然を満喫 3\_周辺にはワイナリーも点在。ワインとともに地元食材を楽しめるレストランも多い



4\_市民ソーラー創業者の澤光春さん 5\_太陽光発電に好条件である一方、時に風速30mもの強風が吹くことも。このためパネルを支える架台は一般のものに比べ数段頑丈に

「きっかけとなったのは、やはり3・11の原発事故です」

市民ソーラー創業者の澤光さんが、発電所設立のいきさつを語ってくれました。

以前から再生可能エネルギーへの関心が高く、大規模な風力発電事業に携わっていた澤さんは、何年か前に仕事を引退して以降、地球温暖化防止をテーマに子供たちに向けての環境教育に力を注いでいました。そんな地道な活動を続ける中で起こったのが、あの原発事故でした。

「もはや子供の教育だけではとても追いつかないと実感しました。自分たちで何とかしなければと。そこで過去の経験をもちに、個人の力が生かせる市民参加型の太陽光発電所を作ろうと思いついたわけです。北杜市を選んだのは、日照時間がとても長い土地だと聞いたからです」

実際、北杜市は雨や雪が少なく日照時間は日本有数の長さ。とりわけこの場所は標高700mの高原地帯で冷涼な風が通りぬけ、モジュールの冷却効果が高いため、発電効率は抜群。太陽光発電にはまたとない立地といえます。

自電気を人任せにできない  
自分たちで作ろう

施設には、45枚のパネルをつなげたユニットを4列に並べた、パネル180枚の発電システムが2つ。それぞれ北杜1号発電所、北杜2号発電所と名づけられました。360枚のパネルが作り出す電力は1日最大約400kWh。一般家庭40軒以上の電力を補えるといえます。今後、それぞれ200枚のパネルをもつ北杜3号、4号も完成させ、さらにパワーアップしていく予定です。

パネルが設置されている地面は、通常なら平らにならし、雑草予防のためのコンクリート打ったり除草剤などを敷いたりするところですが、ここでは斜面がそのまま利用され、また土面もむきだしという意気込みが感じられます。

「とはいえこのままでは土埃がたち、発電にも支障が出るので、いずれハープでも植えて表面をカバーしてみようと思っています」

と澤さん。ハープの絨毯で覆われた中に並ぶソーラーパネル……。なんだか素敵な風景ではありませんか。



6\_日本一の日照時間を誇る北杜市。夏にはそれを象徴するように60万本のひまわりが満開となり「北杜市明野サンフラワーフェス」も開催(写真協力:北杜市) 7\_現在360枚のパネルからなる北杜1号、北杜2号の発電所が稼働 8\_太陽光発電の心臓部となるパワーコンディショナ。自然環境に合わせて効率的に動く高性能タイプを使用 9\_近隣の協力店や農場などで優待サービスも受けられるオーナー証

